

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43 44	介護業務は一人ではできない。志が一致して成り立っていくものであるが介護職一人一人の事情はあるもののプロとしての意識をもちたい。業務を単なる労働としてとらえることはやりがいのなさにつながってしまう。	利用者様の強みを発見して介護職皆で達成感を得て起こりうる問題に挑戦していける。	スタッフがほとんど外国籍であるがわからないことに甘えを持たず、みんなで利用者様の問題に工夫をこらして、立位できない利用者様をトイレ排泄できるようにしたり、利用者様が何を喜ぶかをみんな考えて楽しみを見出せるようにしていく。	12ヶ月
2	20 21 39	介護業務に疲れ切ってしまうと仕事のレベルが落ちてしまう。介護職それぞれが一人一人の仕事ではなく介護職が一体となって利用者様の問題に工夫をしあう。	利用者様の「認知症」という病気を理解して介護の工夫を考えあっていく。	帰宅願望、収集癖、妄想など病気の理解を利用者様一人一人に対応しながら介護福祉士の日本人スタッフからのアドバイスも得て現場で分かり合って行けるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。